

第 25 回泉区和泉町住居表示検討委員会

平成 26 年 12 月 15 日 (月)

午前 10 時～

泉区役所 1 A 会議室

次 第

1 開会

2 あいさつ

3 議題

- (1) 第三次地区住居表示実施後のお問合せ・ご意見について
- (2) 第四次地区新町界・町名案の地元説明会結果報告について
- (3) 第四次地区の住居表示実施に向けたスケジュールについて
- (4) 第四次地区基礎調査開始のお知らせチラシについて
- (5) 住居表示第四次地区 上飯田町との町界について
- (6) 横浜市住居表示審議会臨時委員選任について
- (7) 次回検討委員会について

4 閉会

第三次地区住居表示実施後のお問合せ・ご意見について

	質問内容	回答・対応内容
◇実施について		
	昨年配布された住居表示実施案説明会のチラシに、「一部地域」と書かれていたので、自分の住んでいるところが該当するとは思っていなかった。	チラシのわかりやすい記載方法については、今後検討していきます。
	住居表示実施反対。母親の介護などが大変で住所変更の手续などできない。	住所のわかりやすい町づくりのために住居表示を進めています。できるだけ横浜市で住所変更できるものは行いますが、法令等の定めでご本人からの届出でなければできない手続があるので、お手数をおかけしますが、ご自身での手続をお願いします。
◇実施方法について		
	しおりセット(住居表示関係資料)を黙って投函するのは良くない。いろいろ聞きたいことがあるので投函するときは声をかけてほしい。	投函の際は声をかけていますが、不在の場合はそのまま投函させていただいています。質問などありましたら、電話等でご説明します。
	「住所変更のお知らせハガキ」は50枚では足りない。	お知らせハガキが不足する場合は、郵便局や区役所で追加配布しています。
	住居番号表示板は、取り付けないといけないのか。また、取り付けるとしたらどこにすればよいのか。	建物の住居番号を表示するよう条例で定められているため、住居番号表示板を配付しています。住居番号表示板は通行人から見やすい場所に取り付けてください。
◇手続について		
	住所変更の手続に住民票の提出を求められているが、無料で交付されないのか。	住所の変更証明であれば、お送りする住居表示実施通知書が証明となるので、手続にご利用ください。通知書が不足した場合は、10月20日以降に泉区戸籍課で無料交付します。

第四次地区新町界・町名案の地元説明会結果報告について

1 開催報告

平成 26 年 11 月に、第四次地区にお住まいの方に、新町界・新町名案等について説明しました。

開催日時	開催場所	来場者数
平成 26 年 11 月 8 日（土） 10 時～11 時 30 分	中和田小学校	103 名
平成 26 年 11 月 11 日（火） 19 時～20 時 30 分	泉区役所	35 名
平成 26 年 11 月 24 日（月・祝） 10 時～11 時 30 分	中和田小学校	69 名
平成 26 年 11 月 26 日（水） 19 時～20 時 30 分	泉区役所	16 名
計		223 名

2 説明内容

(1) 住居表示制度について

- ・住居表示を実施する理由
- ・住居表示によって変更される住所・戸籍・土地の所在の表し方
- ・住居表示制度による住所の設定方法

(2) 新町界・新町名案について

- ・泉区住居表示実施計画の概要
- ・第四次地区の新町名案決定の経緯
- ・第四次地区の区域案
- ・第四次地区住居表示実施までの流れ

(3) 住居表示実施に伴う住所等の変更手続について

- ・手続に使用する通知書
- ・手続が不要なものが必要なもの

3 第四次地区実施についての質疑応答

別紙参照（※チラシ配布後の問合せも含まれます）

和泉町第四次地区 住居表示実施についての質疑応答

※和泉町第四次地区新町界・町名案の地元説明会のチラシ配布後の問合せも含みます。

	質問内容	回答内容
◇実施に関すること		
	住居表示を実施する際は、町名・町界についてだけではなく、住居表示実施について賛成か反対かのアンケートをとるべきだ。	自治会・町内会などを通し、地元のご意見を伺いながら実施を進めています。アンケートの内容に関する意見があったことについては、検討委員会に報告させていただきます。
	高齢の住民にとって、住居表示実施にかかわる手続は難しい。そのような観点からも住居表示は実施するべきではない。	法令等でご本人からの届出でなければできない手続がありますので、お手数ですがご協力くださいますようお願いいたします。手続の説明会は来年開催します。代理人による手続が可能な場合もありますので、ご相談ください。
	事業者は一般住民に比べて非常に住所変更の手続が多く、郵送料や人件費など費用がかかる。横浜市は補助金等で負担を軽減するべきだ。 まず事業者には特に丁寧な説明をしてほしい。	負担に関しては、申し訳ありませんが、住所の分かりやすい町づくりのため、ご理解ご協力をお願いします。 説明については、住民・事業者ともに参加できる説明会を開催しています。説明会でご説明が足りない場合は、個別に説明させていただきます。
	なぜ、字を廃止するのか。	字が違う土地は合筆して土地をまとめることができません。そのような不便を解消するため、住居表示実施の際に字を廃止しています。
	住居表示実施前に新住所のお知らせハガキを 50 枚配るとのことだが、不足した場合はどうすればよいか。	お知らせハガキが不足する場合は、郵便局や区役所で追加配布する予定です。
	配布される住居番号表示板は、自分で取り付けるのか。	住居番号表示板は通行人から見やすい場所に、ご自身で取り付けていただいています。

◇手続に関すること		
	不動産所有者の住所変更の申請書は、どこでもらえるのか。	申請書は住居表示実施前にお届けする「住居表示のしおり」（住居表示制度や手続に関する説明書）に同封して配布します。
	法人の住所変更手続はどうすればよいのか。	住居表示実施前に、法人を含め送付する住居表示実施通知書をご利用ください。手続方法は、実施前に配布する手引をご参照ください。
	現在の本籍を、住居表示を機に実施後の新住所に合わせたい。本籍変更の手続（転籍）は実施前と後ではどちらが良いか。	実施前には、新住所に合わせた転籍はできませんので、実施後に手続を行ってください。
	本籍は和泉町にあるが、住所が和泉町以外の方は本籍変更の手続（転籍）が必要になるのか。	運転免許証など、手続が必要になります。住居表示実施後にお送りする、本籍が変更されたことの証明書（本籍更正通知書）を利用して転籍の手続を行ってください。
	本籍変更の手続（転籍）の手続は横浜市でやってもらえないのか。	法律で本人の届出が必要となっていますので、お手数をおかけしますが、ご自身で転籍の手続を行っていただくようお願いいたします。
	本籍変更の手続（転籍）を行うと、本籍変更の手続に費用がかかるのか。	転籍の手続には費用がかかりませんが、転籍したことの証明書の交付が有料となります。

第四次地区の実施までのスケジュールについて（予定）

平成 27 年 1 月	<p>横浜市住居表示審議会</p> <p>住居表示の適正な実施を図るために「横浜市住居表示審議会条例」に基づき設置されている市長の諮問機関で、新町界・新町名案が実施基準を満たしているか等について審議します。</p>
1 月下旬から 3 月下旬まで	<p>基礎調査</p> <p>新住所の街区番号及び住居番号を決めるため、横浜市の委託業者が、街区を形成する道路等の調査や家屋の建ち並び状況の調査を行います。</p> <p>なお、基礎調査の実施について対象地区にお住まいの方にお知らせするため、平成 27 年 1 月中旬に自治会・町内会で回覧します。</p>
2 月	<p>案の公示</p> <p>審議会で案が承認されると、新町界・新町名案を広く事前周知するため、「住居表示に関する法律」第 5 条の 2 第 1 項に基づく公示を行います。2 月中旬の横浜市報に、新町界・新町名案を掲載する予定です。</p>
4 月下旬から 10 月中旬まで	<p>居住調査開始のお知らせ及び居住調査</p> <p>「通知書」発行の対象となる方、事業所の有無などについて、横浜市の委託業者が各戸を訪問し、調査を行います。</p> <p>なお、居住調査の実施について対象地区にお住まいの方にお知らせするため、平成 27 年 3 月下旬にお知らせのチラシを全戸配付します。</p>
6 月	<p>横浜市会</p> <p>住居表示に関する法律第 3 条第 1 項及び地方自治法 260 条第 1 項に基づき、新町界・新町名案等を横浜市会に提案します。横浜市会での議決によって、新町界・新町名が決定します。</p>
8 月	<p>実施の告示</p> <p>新町界・新町名案、住居表示実施日を告示します。8 月の横浜市報に新町界・新町名、住居表示実施日を掲載する予定です。</p>
9 月	<p>新住所通知・地元説明会開催のお知らせ及び地元説明会</p> <p>住居表示実施日の約 1 か月前に、新住所を通知します。併せて住居表示実施に伴う住所変更等手続について案内する「住居表示のしおり」や住居番号表示板、新旧住所案内図などを全戸配付します。</p> <p>また、住所変更等手続に関する地元説明会を開催します。地元説明会開催のお知らせのチラシは、「住居表示のしおり」等と一緒に全戸配付する予定です。</p>

10月	住居表示実施 住居表示実施日以降は、住居表示に関する法律第6条第1項に基づき、新住所をお使いいただきます。 また、実施日以降に、住民の方々に住所変更等手続きをお願いします。
-----	---

案に対する変更の請求について

公示された案に異議がある場合は、住居表示に関する法律第5条の2第2項に基づく変更請求を行うことができます。

案に対する変更の請求が提出された場合

住居表示に関する法律第5条の2第6項で、公聴会を開き、意見を聞いた後でなければ議決することができないとされています。新町界・新町名案等の提案は、平成27年6月の横浜市会を予定していますが、変更の請求が提出された場合、8月頃に公聴会を実施するため、横浜市会での議決は平成27年9月以降となります。（平成27年10月の実施は延期となります。）

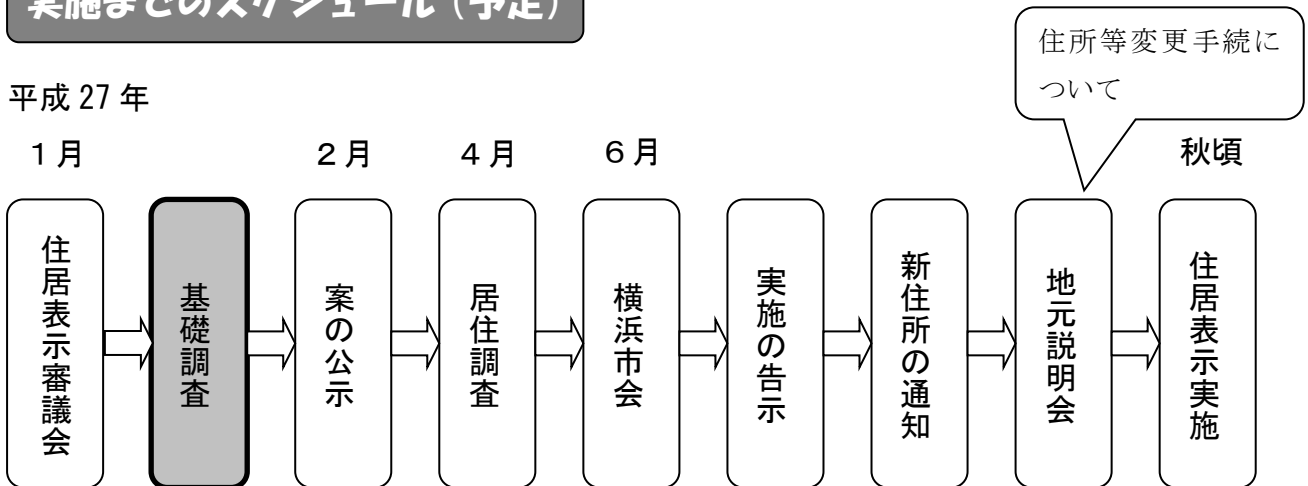
泉区和泉町第四次地区の 住居表示に関する調査実施のお知らせ

皆様がお住まいの地域は、平成27年秋の住居表示の実施（住所の変更）に向けて、検討を進めてきましたが、第24回泉区和泉町住居表示検討委員会（平成26年9月29日開催）において、新設する町の最終案がまとまりました。

皆様の新住所は、実施日の約1か月前にお送りする「通知書」でお知らせします。新住所の設定にあたり、お住まいの地域で「基礎調査」及び「居住調査」を実施します。

平成27年1月から、横浜市の委託業者が道路形状等を確認する「基礎調査」を行いますので、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

実施までのスケジュール（予定）



調査について

◇基礎調査（平成27年1月～平成27年3月実施）

新住所の街区番号（○番）及び住居番号（○号）を設定するために、道路の形状等を調査します。

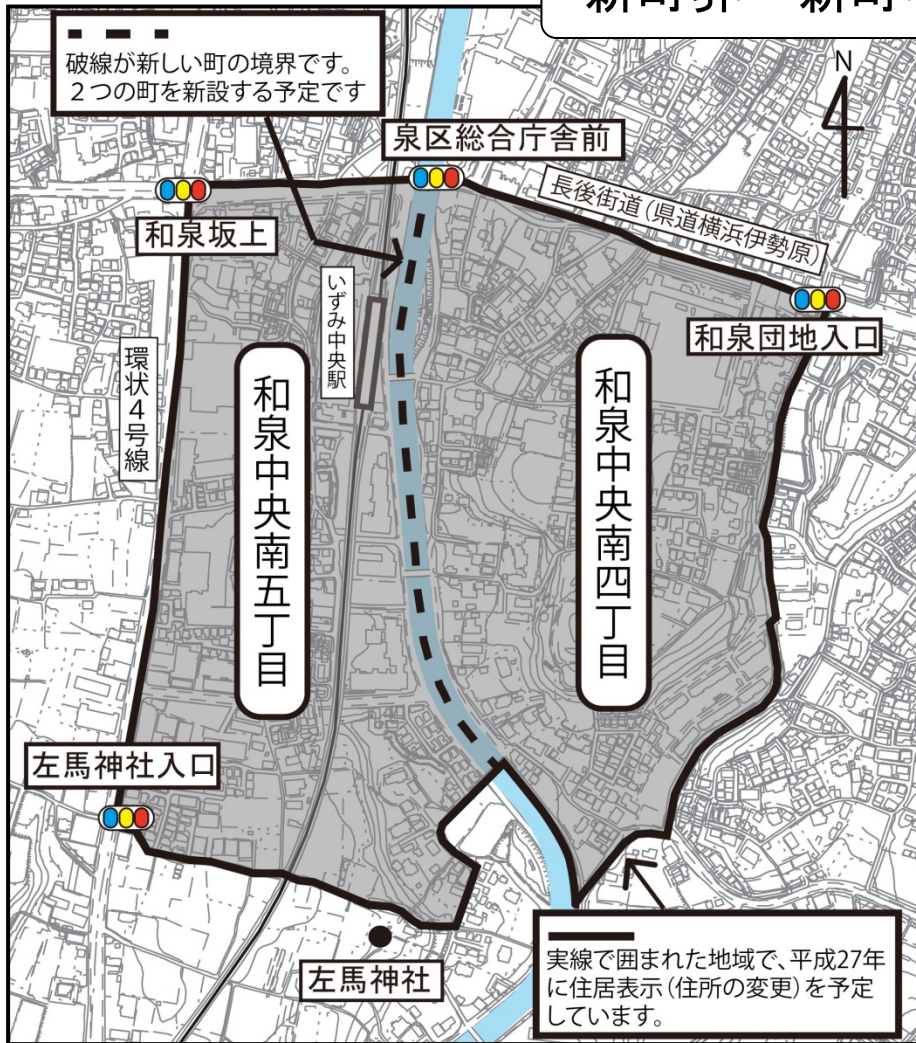
◇居住調査（平成27年4月～平成27年秋頃実施）

「通知書」を発行するために、これまでお使いの住所や、お住まいの方のお名前、事業所の有無などを調査します。このため、調査員がお伺いし、お尋ねしますので、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

なお、詳細は調査開始時に別途ご案内いたします。

裏面もご覧ください

新町界・新町名案



皆様のご住所は、平成27年秋頃に次のとおり変更することを予定しています。

【実施前】 泉区 和泉町 ○○○○番地○○
【実施後】 泉区 和泉中央南○丁目○○番○○号

◇泉区和泉町住居表示の検討経過等について

皆様がお住まいの地域には、同番地が多い、隣近所で住所が大きく違うなど、住所が混乱しているところがあります。住居表示制度により住所を付け替えると、住所が分かりやすくなります。

和泉町は、平成22年に地域から住居表示実施のご要望をいただきました。そこで、「泉区和泉町住居表示検討委員会」を設置し、お住まいの皆様のご意見をお伺いしながら、新町界・新町名案の検討を順次進めています。

第四次地区の新町界・新町名案の検討に際しては、現地調査やお住まいの方に町名アンケートを実施するなどして、計11回の検討を重ねました。また、平成26年11月に新町界・新町名案に関する地元説明会を開催しました。

今後も、お住まいの皆様には進捗状況等について、チラシ等でご案内をしながら進めていきます。

和泉町の住居表示検討の詳細は、横浜市ホームページでご覧いただけます。

横浜市 住居表示

検索

【問合せ】(泉区和泉町住居表示検討委員会事務局)
〒231-0017 横浜市中区港町1丁目1番地
横浜市市民局窓口サービス課 住居表示担当
TEL 045 (671) 2320 FAX 045 (664) 5295
メールアドレス sh-juukyo@city.yokohama.jp

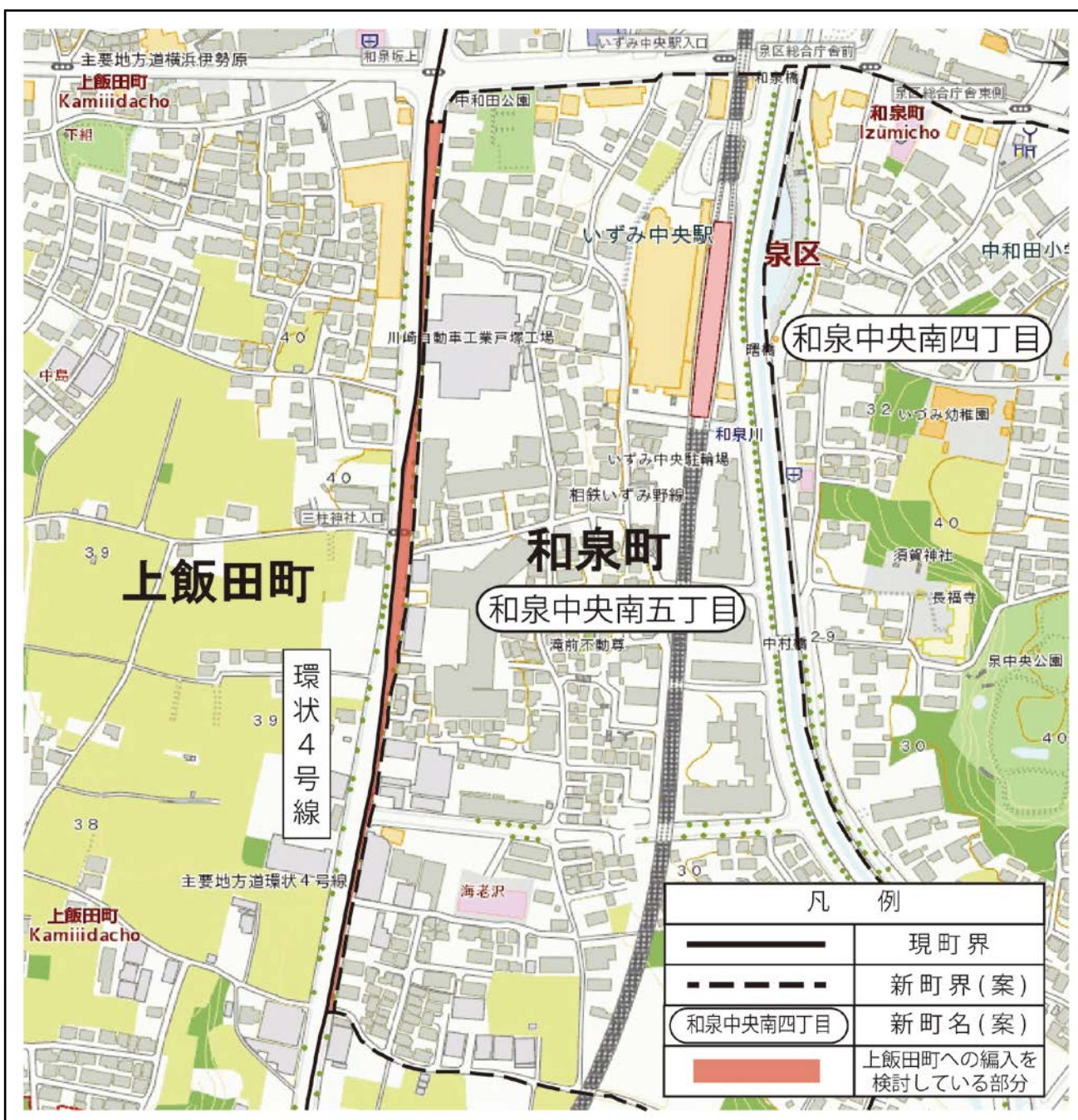
住居表示第四次地区 上飯田町との町界について

現在、上飯田町と和泉町の町界は、環状四号の概ね中央を通っていますが、これを第四次地区住居表示実施の際に東側の側線に合わせることを予定しています。

これは、「境界線は、道路、河川、水路などの恒久的施設の側線を取ることが適当」という国の基準に従い、横浜市では町の境界を設ける際に以下の項目を原則としているためです。

- ・東西に通ずるものについては南側の側線をもって境界とする
- ・南北に通ずるものについては東側の側線をもって境界とする

これに伴い、和泉町の一部を上飯田町へ編入することを検討しています。



今後の検討委員会について（案）

昨年度から今年度にかけて、第四次地区以降の町名・エリア分け、市街化調整区域の取込みについて検討しました。

第四次地区の新町界・新町名案が横浜市住居表示審議会です承されれば第五次地区の検討に入ります。

昨年からの検討の流れ

平成 26 年 1 月	横浜市住居表示審議会 ・第三次地区の新町界・新町名案の審議
平成 26 年 3 月	第 21 回検討委員会 ・第三次地区横浜市住居表示審議会の報告 ・第三次地区新町界・新町名案の公示の報告
平成 26 年 5 月	現地調査 ・第四次地区の新町界候補の確認 ・周辺の市街化調整区域の確認 第 22 回検討委員会 ・第四次地区の新町界について ・市街化調整区域の取込みについて
平成 26 年 7 月	第 23 回検討委員会 ・第四次地区の新町界、実施区域の確認
平成 26 年 9 月	第 24 回検討委員会 ・地元説明会に提示する新町界・新町名案の決定
平成 26 年 11 月	新町界・新町名案の地元説明会
平成 26 年 12 月	第 25 回検討委員会 ・新町界・新町名案の地元説明会の報告 ・第四次地区住居表示実施のスケジュールについて

来年の検討の流れ（案）

平成 27 年 1 月	横浜市住居表示審議会 ・第四次地区の新町界・新町名案の審議
平成 27 年 3 月	第 26 回検討委員会 ・第四次地区横浜市住居表示審議会の報告 ・第四次地区新町界・新町名案の公示の報告
平成 27 年 5 月	現地調査 ・第五次地区以降の新町界候補の確認 ・周辺の市街化調整区域の確認 第 27 回検討委員会 ・第五次地区の新町界について ・市街化調整区域の取込みについて
平成 27 年 7 月	第 28 回検討委員会 ・第五次地区の新町界、実施区域の確認
平成 27 年 9 月	第 29 回検討委員会 ・地元説明会に提示する新町界・新町名案の決定
平成 27 年 11 月	新町界・新町名案の地元説明会
平成 27 年 12 月	第 30 回検討委員会 ・新町界・新町名案の地元説明会の報告 ・第五次地区住居表示実施のスケジュールについて